



鷺浦コミュニティセンターだより

発行
鷺浦コミュニティセンター
電話/FAX: 0848-87-5004
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp

新年のごあいさつ

鷺浦コミュニティセンター運営委員長



河野 貢



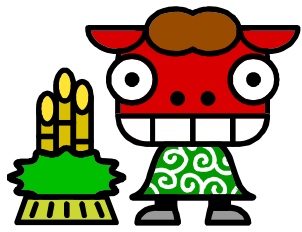
明けましておめでとございます。昨年、コミセンでは絵画・体操・料理・詩吟講座それぞれに、特色ある研鑽を積まれました。その一つ、詩吟講座は十月、愛峰流六十周年祝賀会で百余名の一員として吟じ同好の方々から多くの刺激を受けたようでした。今年も各講座のさらなる充実を期待します。

同時にトライアスロン・元氣さぎしまの事務局、さらには活性化の拠点としてコミセンは日々多忙です。

昨年佐木島は様々な取り組みにより「健康と癒し」のスポットとして新聞・テレビによく取り上げられました。

訪れる人、定住者にとって「健康と癒し」は魅力的でしょう。

来島者にとって島内一周の道路と海、



温暖なこの島は「癒し」の地となるのは確かでしょう、がしかし、それは一時のこと、空気になれるにつれ、心に響くものが薄れてくるのでは？。ここからが問題で、解決は難しい！。全戸に配布された活性化計画では、いろいろな角度から現状分析がなされました。これを基に、一つのアイデア、一人の行い、島民全てのおもてなしが来島者の心に響けば、おのずと活性化への道が開けるのではと思います。人材こそ資源。自己啓発のために、今年もコミセンをよろしく御願い致します。

鷺浦町内会長代行 平木裕士



明けましておめでとございます。ご家族おそろいで良い年をお迎えの事とお喜び申しあげます。昨年の春に向田区、須ノ上区が地域防災組織に加入し、町内三地区が加入しました。防災に向けて足並みをそろえることとなりました。

近年地震、豪雨と以前は「何十年に一度」と言われた災害が度々おこっています。八月の広島土砂災害では多くの方の命が失われており、地球温暖化の影響かも知れませんが災害は「忘れない頃」にも発生する昨今となりました。

当町内も少子高齢化で人口減少は続きますが、いざと言う時には隣近所の助け合いが一番大切になります。

今春には鷺地区に「みなと茶屋」がオープン予定です。地域の皆様や島を訪れる方々の食事の提供、コミュニケー

ションの場、サロンとして活用される予定です。又、町民の皆様にも御支援の程お願い致します。

三月二十八日(土)から五月五日(火)迄小佐木島特別絵画展が開催されます。三原市と公益財団法人ポエック里海財団の共催で鷺浦町内会も後援致します。日本画家千住博氏の絵画の特別公開等が開催され、島に文化の風が期待できそうです。多くの皆様の参加をお願いできればと思います。

十月からは十人乗りの普通車による循環バス運行が予定されており、三原市が車両一台を購入し、町内会で運転手、管理者を準備し運行予定です。現行のバスと同じようにご利用下さい。終わりに町民の皆様の御多幸を祈念いたします。



俳句・短歌

散る落葉昔をしのぶ八十路坂
妻がむく渋柿つるし肌寒し
あかんたれ
参道に落ち葉のジュータン風もよう
小春日や港に映える案内板
ぶんか
伴天蓮のオラシヨ聖地に還りたる
銀盤に極北の舞第九かな
一草
久方に亡母の夢にまどろみて
霊界通信会話が出来れば
朝夕に遺影に向い呼んでみる
どこかで声が聞えたような
牡丹

1月町内行事予定

- 1日(木) 元旦祭(歳祝い)
- 2日(金) 新春ロードレース大会 (須ノ上)
- 11日(日) 消防出初式 午前9時〜 放水競技に佐木班出場
- 14日(水) 元氣さぎしま協議会
- 18日(日) 第10回市民ビーチボール バレー大会

御大師講

さぎしま八十八か所

スタンプラリー

ふるさと館だより

新春企画

- 大ひな人形展 一月一日〜四月三日
- 花展(関渕流) 小谷社中

一月一日〜一月三日